

ろうさいニュース



重症アトピー型喘息に対する抗IgE抗体療法を行っています

ヒト化抗ヒトIgEモノクローナル抗体 (Omalizumab: 商品名ゾレア) は、既存の喘息治療によってもコントロール不良の重症のアトピー型気管支喘息に適応となる新規の生物学的製剤です。高用量の吸入ステロイド・ロイコトリエン受容体拮抗薬にてコントロール不良でステロイドの全身投与が頻回に必要な症例やプレドニゾン5~10mgの継続内服投与が必要なステロイド依存性喘息でダニ・ハウスダスト・真菌などの通年性の吸入性アレルギーに対するIgE RASTが陽性の症例が対象となります。血清IgE値と体重によって投与量が決定され、75~375mg (ゾレア1バイ

アルが150mg)を2~4週間に1回皮下注射にて投与します。1バイアル70503円という高価な薬剤で、375mgを2週毎に投与すると3割負担で月額126905円もかかってしまいますが、当院においても通常の喘息治療にてコントロール不十分な症例に使用して著効例を経験しており、ステロイド全身投与の副作用を考えると薬価の問題もあるものの有用な治療方法と考えられます。適応となる症例で患者さんが希望されるようでしたら、御紹介頂ければ幸いです。よろしくお申し上げます。

(呼吸器内科部長 豊嶋)

新病院進捗状況

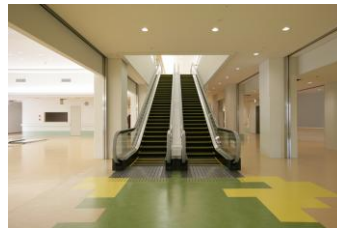
10月30日、建築業者から当院へ鍵が渡され、いよいよ新病院の建物が当院の管理となりました。新病院のオープンが12月24日ですので、これから約2カ月間で移転作業を完了しなければならないということになります。

【引越・移転の日程】

- 12月19日(土) 物品輸送開始
- 20日(日) 医事課移転
- 21日(月) 患者移送
- 22日(火) その他物品
- 23日(水) 祝日、予備日
- 24日(木) 新棟オープン



【南面のサイン】



1F エスカレータ前



1F エントランス周り
「たんぼぼ」をイメージしています

リハビリテーション科が引越します

新館2階にありましたリ科は11月7日(土)に新館6階へ引越いたします。通路は売店と検査科の間先の連絡通路へ進んでいただきます。連絡通路を渡ると新館です。しばらく御迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。(右図)

新病院移転のための休診のお知らせ

12月21日(月)・22日(火)は新病院への引越のため休診させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

新館・リハビリテーション科へのご案内図



第3回医療連携講演会を開催いたします

浜松医師会のご共催をいただき下記のとおり開催いたします。多くの先生方にご参加いただきますようご案内いたします。

- 日時 11月25日(水) 19:00~
- 場所 浜松労災病院会議室
- 演題 「中途障害者における職業復帰とリハビリテーションについて」
リハビリテーション科部長心得 赤津嘉樹